

2024 年 10 月 7 日

合成空気供給装置 仕 様 書

	項 目	仕 様	備 考
1	型 式	SA50W 型	
2	混 合 部	機内 2 系統。 ・1 系統－運転。 ・1 系統－予備。	
3	混 合 方 式	定量ノズルユニット方式	
4	製造ガス種	合成空気 O2 + N2 混合ガス	
5	成分及び成分比率	O2 21.5 % N2 BALANCE	
6	混 合 精 度	±1.0 vol % (O2 21.5 %設定で 20.5～22.5%)	
7	最大発生流量	50Nm ³ /h	
8	入 口 圧 力	O2 0.75～0.95MPa N2 0.75～0.95MPa	※注意事項 入口圧力の規定範囲を必ず厳守。
9	出 口 圧 力 (供 給 圧 力)	最大 0.40 ～ 0.45 MPa	バッファータンク圧力
10	周 囲 温 度	5～40℃	
11	電 源	AC100V 10KVA (50／60Hz)	
12	操 作 圧 力	N2 0.5～0.7MPa	

13	動 作 (1) 操作 (2) 供給停止及び 警報機能	<ul style="list-style-type: none"> ・運転スイッチ投入後、自動運転不良混合ガス供給防止の為、次の時、ブザーが鳴って合成空気の供給を停止します。 ・供給空気の酸素濃度が 19.5～23.5%の範囲を超えた時。 ・運転ユニットと予備ユニットの出口酸素濃度が両方共、20.5～22.5%の範囲を超えた時。 	
14	寸 法	幅 1,500、奥行き 1,000、高さ 1,705mm	
15	重 量	約 700kg	
16	塗 装 色	マンセル値 5Y 7/1 (ライトベージュ)	
17	付 属 機 器	① 酸素分析計ユニット 3 式	
18	特 記 事 項	a. 屋内設置型 b. 準禁油処理仕様 (接ガス部)	
19	設置場所での ユーティリティ	① 原料ガス <ul style="list-style-type: none"> ・ O₂ 0.75～0.95MPa ・ N₂ 0.75～0.95MPa ② 電 源 “11” 参照。	
20	適用規格規則	<ul style="list-style-type: none"> ・ 日本産業規格 (JIS) ・ 日本電気工業会標準規格 (JEM) ・ 日本電気規格調査会標準規格 (JEC) ・ 労働安全衛生法 第 2 種圧力容器構造規格 	

※本紙記載の圧力は、全てゲージ圧力です。

※酸素を O₂、ガスを N₂、エアーを AIR と表記します